



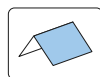
■ 工作方法

● 用意するもの ●

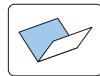
はさみ、接着剤、定規、ピンセット、鉛筆



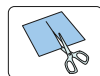
【ご注意】接着剤やはさみ、ピンセットなど、幼児に危険と思われる道具や材料を使用しますので、幼児の手の届かないところで作業してください。



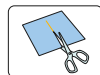
山折線（点線）
山折りしてください。



谷折線（点鎖線）
谷折りしてください。



切取線（実線）
切り取ってください。



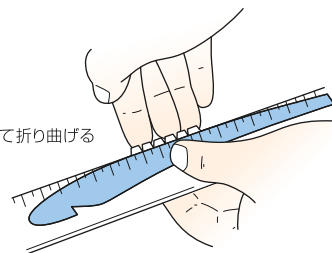
切込み線（実線）
切込みを入れてください。

■ 作り方のポイント

1. 部品は、出来るだけ曲げないように、切り取りましょう。

2.

定規をあてて折り曲げる

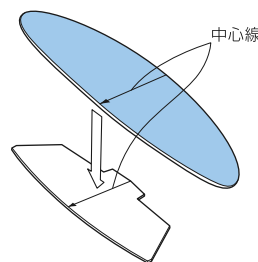


切り抜いた部品は曲がっていると飛行性能に大きく影響しますので、どの部品も平らにしてからはり合わせてください。
主翼や尾翼の取り付け部分等の折り曲げ線は、定規を使って正確に折り曲げてください。

3. 部品の組立は組立説明を見ながら、各部品の番号にしたがって重ねてください。

4. はり合わせの面には接着剤をむらなくぬって、すばやくすれないように注意してはり合わせましょう。
接着の際、紙にはさんで本などでおもしろしておく
と胴体がまっすぐに仕上がります。

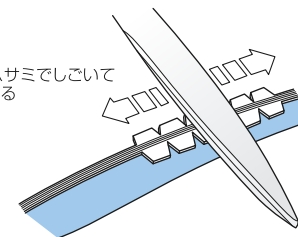
5.



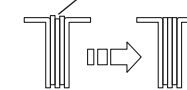
左右一体となった翼をはり合わせる場合、中心線がすれないように注意してはり合わせます。

6.

鉛筆やハサミでしごいて
平らにする



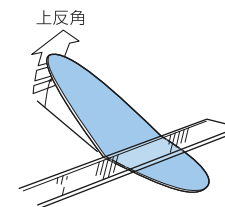
凸凹を平らにする



胴体の断面

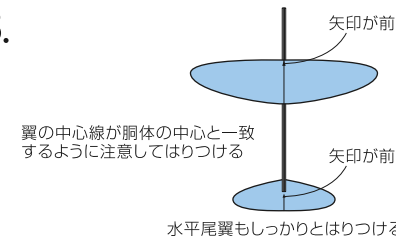
胴体に主翼をぴったり接着させるために、胴体の主翼取り付け面を鉛筆やはさみなどでしごいて平らにします。

7.



主翼に角度をつけるときには、定規を使って曲げると綺麗に曲げることができます。
(曲げる角度は組立説明図をご覧ください。)

8.



翼の中心線が胴体の中心と一致するように注意してはりつける

水平尾翼もしっかりとはりつける

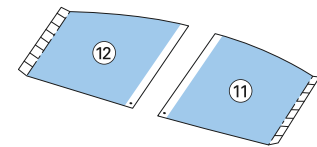
主翼と水平尾翼はその中心線が、はり合わせた胴体の中心と一致するようしっかりとはり付けましょう。

はり合わせ

1、2・・・の番号にしたがって順序よく作しましょう。

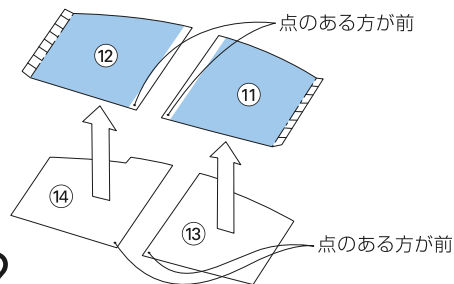
3-1

⑪と⑫の端の折り線に定規をあてて上に折り曲げます。



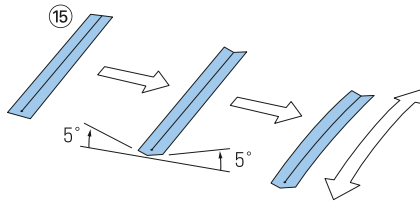
3-2

⑪と⑫のうらに⑬と⑭をそれぞれはりつけます。



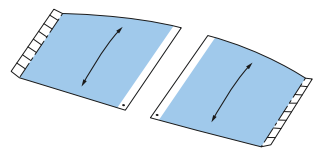
3-3

⑮の中心線にそって定規をあてて、左右が約5°になるように折ります。つぎに胴体上面の主翼取り付け部分のカーブに合わせて、指先で⑮をわん曲させます。



3-4

中央主翼⑪+⑬、⑫+⑭を⑮と同じくわん曲させます（キャンバーをつけます）。



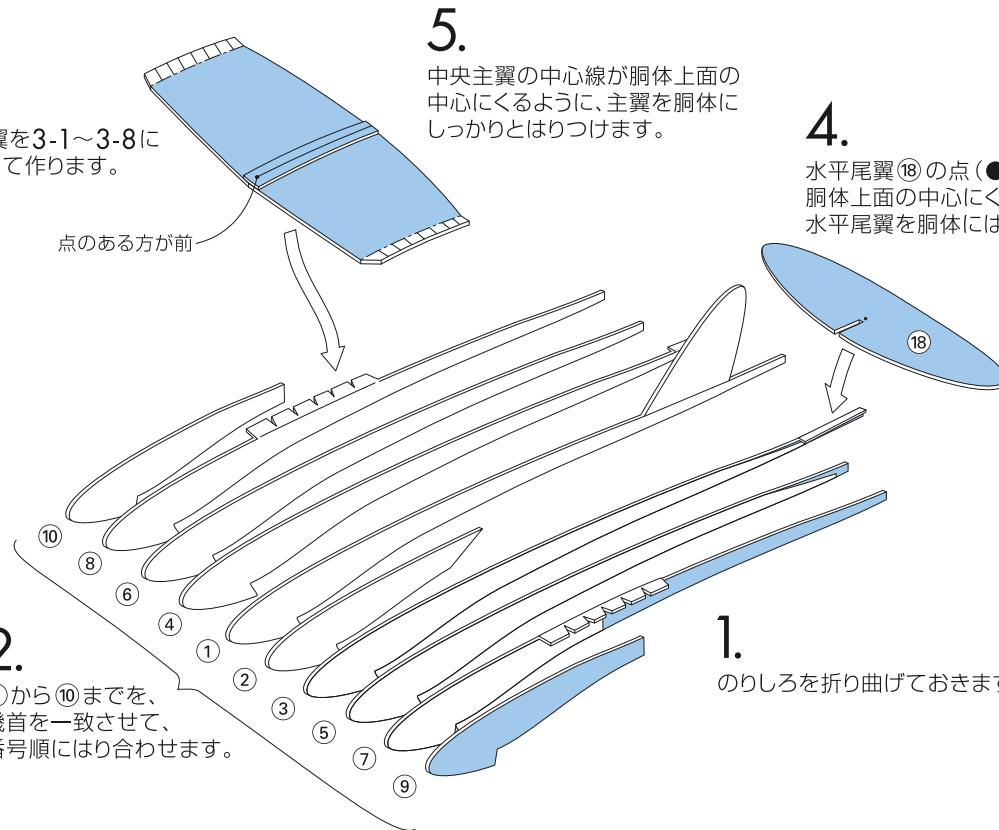
3.

中央主翼を3-1～3-8にしたがって作ります。

点のある方が前

2.

①から⑩までを、機首を一致させて、番号順にはり合わせます。

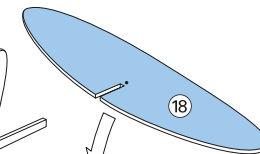


5.

中央主翼の中心線が胴体上面の中心にくるように、主翼を胴体にしっかりとはりつけます。

4.

水平尾翼⑱の点（●印）が胴体上面の中心にくるように、水平尾翼を胴体にはりつけます。

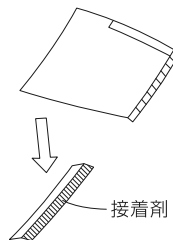


1.

のりしろを折り曲げておきます。

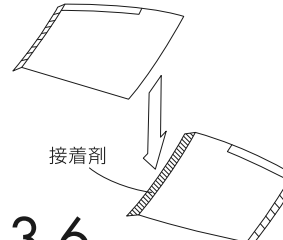
3-5

⑮の裏側の半分に接着剤をつけて、片方の中央主翼⑫+⑭をはりつけます。（●印は同じ方向にします。）



3-6

⑮の裏側の他の半分に主翼⑪+⑬をはりつけます。

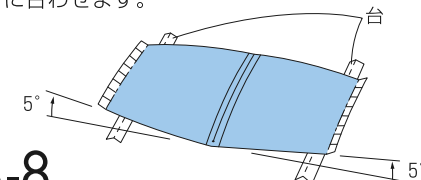


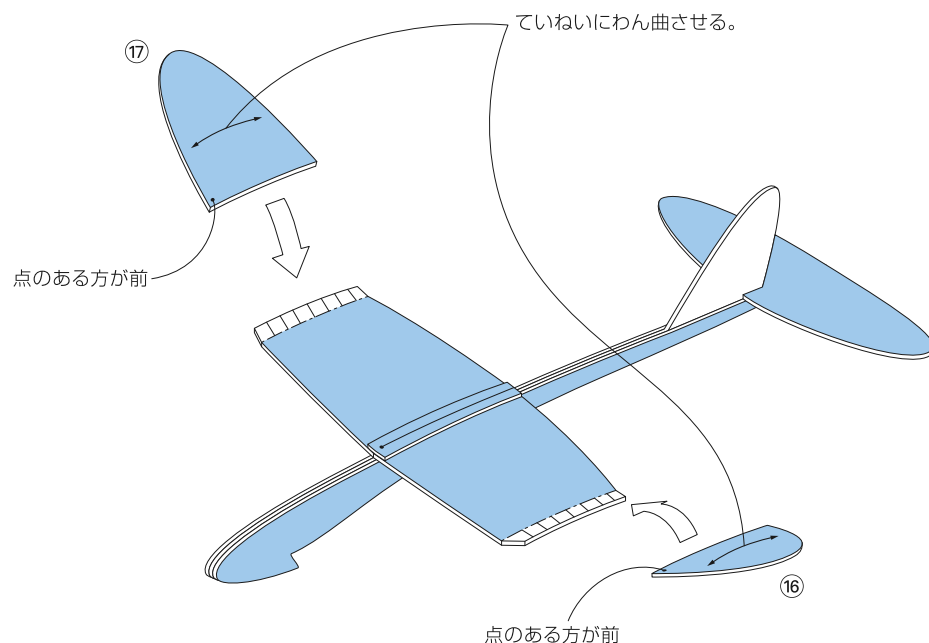
3-7

中央主翼の上に上反角ゲージをあてて、上反角を5°に合わせます。

3-8

中央主翼の左右の下に台を入れて乾燥させます。





6.

①⑥と①⑦にキャンバーをつけます。
つぎに、中央主翼の両端ののりしろ部分を上に折り曲げ、30°の上反角をつけます。
また、こののりしろ部分にもキャンバーをつけておきます。

7.

中央主翼両端ののりしろに、上から①⑥と①⑦をそれぞれはりつけます。
上反角ゲージをあてて、30°の上反角に合わせます。

仕上げ

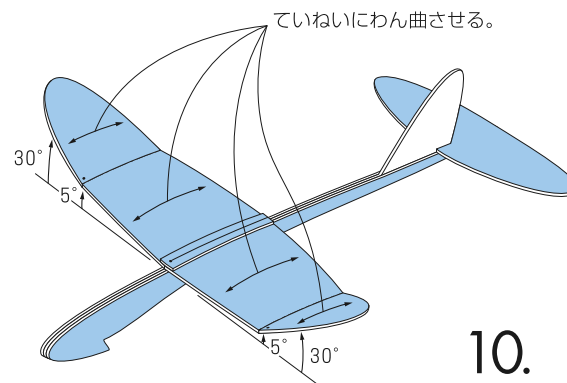
8. からの仕上げは、
接着剤が十分に乾いてからしましょう。

8.

主翼面のキャンバーを指でていねいに整えます。
※キャンバーゲージを使いましょう。

9.

主翼に上反角ゲージをあてて、
上反角5°と30°をそれぞれ確かめます。



10.

機体を手に持ち、まっすぐ前から見て、また後ろからも見て、
胴体や翼のねじれ、曲がりをしていねいに直します。